

2026年度「地域と繋がる活動助成金」募集要項

(KONAN プレミア・プロジェクト)

1. 本プロジェクトの目的

この「地域と繋がる活動助成金」は、学生による自律的な地域連携活動を推進することを目的とするものです。また、学生が主体的に取り組むだけでなく、地域で活動する団体と連携しながら課題解決に取り組むといった事業を支援することで、課題発見力の向上など地域社会に貢献する人材育成を目指しています。

地域活動を通じて、課題解決や価値提供をはじめに皆さん一人ひとりが地域の一員としての自覚を育む機会となればと願っています。

2. 募集対象

「甲南大生」が主体的に行う、主に下記のような分野の取り組みを支援します。本助成金をきっかけにスタートする取り組みも大歓迎です。

- 教育・研究を通じて社会・地域に貢献する取り組み
- 課外活動・イベント等を通じて、社会・地域に貢献する取り組み
- 地域交流につながる取り組み
- 地域活性化につながる取り組み
- 国際交流・理解につながる取り組み

(留意事項)

- ・ゼミや講義等、教員が主導して実施する取り組みは対象外となります。
- ・本助成対象の活動は2027年1月末までに完了する取り組みに限ります。
- ・原則として、採択された助成金の使用ができるのは事務局からの説明後となります。

(取組事例)

- ・放置竹林問題の解決に向けた取り組み(竹灯籠の製作やイベント)の実施。
- ・地域の商業施設と連携し、近隣の幼稚園・保育園・小学校の児童の皆さんと一緒にランタン製作・展示を行い、地域の方に楽しんでいただけるイベントを実施。
- ・商店街の魅力発信を目的に、大学生のニーズを調査した結果をもとにマップを作成し、オススメ店舗の紹介と店舗様の協力を得てクーポンを発行し、新入生全員への配布を実施。

3. 応募資格

- 代表者および会計担当が甲南大学生であること。
- グループメンバーの過半が甲南大学生であること。
- 複数人で構成されたグループであること(個人での応募はできません)。
- 活動の進捗管理を行う活動支援教員(教員)1名がいるグループであること。

(留意事項)

- ・既存の活動費用を置き換える申請はできません。(本助成金を活用した新たな取り組みを企画ください。)

- ・ゼミ活動やゼミ研究に利用することはできません。
- ・甲南大学生のグループに他大学の学生がメンバーとして加わることは可能です(上記応募資格と同意)
- ・他の助成金(例:甲南大学父母の会・学生 GP、各自治体助成制度等)との重複受給は認められません。但し、他の助成金と対象経費が明確に区分できるものについては、その限りではありません。
- ・本助成金を用いた取り組みにおいて、販売行為及び販売に準ずる行為は認められません(応募グループが直接的に実施するもの、取り組みの中で関与する別の企業や団体・グループの行為のいずれも)。
- ・活動支援教員は、学生の主体的な活動を尊重しつつ、活動が安全かつ適正に実施されるよう、助言・確認・管理を行ってください。また、活動中に問題が発生した場合には、地域連携センター所長との連絡調整を行う役割を担います。
- ・活動支援教員が見つからない場合は社会連携機構事務室(地域連携センター)にご相談ください。

4. 助成金額及び採択件数について

助成金額:1 グループあたり最大 15 万円

採択件数:6~7 件程度を予定 ※選考の結果、採択件数が予定数に満たない場合があります。

5. 助成金の使途について

申請書には、助成金の使途をあらかじめ記入していただく必要があります。可否の判断が出来ない場合は、お問い合わせください。

使途は、応募する取り組みに必要な内容に限られることはもちろんですが、使用できない項目があります。また、申請しても、採択時に金額の調整などにより、使用不可となる可能性があることをご了承ください。

【使用可の項目】

交通費(※1)、会場費、印刷費、機材・消耗品費(※2)、保険料(ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険など)

【使用不可の項目】

飲食費、レンタカー・ガソリン代、タクシー代、謝金(※3)、手数料(※4)、その他企画の実現に直接関係の無いもの

※1 メンバー同士の打合せのための交通費には使用できません。

※2 3万円を超える機材・消耗品(PC・デジタルカメラなど)を購入した場合は学園の備品となりますので、プロジェクト終了次第原則として学園に返還していただきます。

※3 タクシー代や謝金については、原則として使用を認めていませんが、企画実現のためにどうしても使用が必要な場合は、必ず事前にご相談ください。

※4 ATM引出手数料やメンバー間での資金移動にかかる振入手数料など。(物品購入時等の振入手数料は必要経費として対象となります。)

※5 助成金が確定する前に購入したものは助成金を利用して申請することはできません。

6. 申請方法・審査のプロセス

申請に必要な書類を、本案内資料もしくは地域連携センターホームページからダウンロードし、応募申請フォームにて必要事項を入力いただき、申請書類一式をアップロードしてください。

地域連携センターホームページ <https://www.konan-u.ac.jp/korec/>

(1)申請書類:

- 「地域と繋がる活動助成金」申請書(取り組み計画書)(様式 1)
- 「地域と繋がる活動助成金」申請書(ク✀ループ 情報)(予算計画書)(様式 2・3)

(留意事項)

本助成金と同時に、他の助成金(例:甲南大学父母の会・学生 GP、各自治体助成制度等)を申請している場合は(様式 3)の所定欄に記入してください。

(2)応募書類提出期間:

2026年8月3日(月)～ 8月17日(月)9:00(時間厳守)

(3)提出方法:

下記応募申請フォームにて必要事項を入力いただき、申請書類一式をアップロードしてください。(<https://form.run/@usui-k-HHSayZCCrlz2V0B3s90V>)

上記応募申請フォーム QR コード →



※フォーム内容等に不備がある場合、受理できない場合がございますのでご注意ください。

※提出後、3日経過しても(土日祝除く)返信がない場合届いていない可能性がありますので、お問い合わせください。

(4)審査方法・結果の通知:

応募書類およびプレゼンテーションから総合的に審査を行います。

審査では、パワーポイント等を用いた 10 分程度のプレゼンテーションをしていただき、質疑応答を行います。

応募書類提出締め切り	8月17日(月)9:00
応募書類およびプレゼンテーション審査	8月25日(火)
最終結果通知	9月初旬

※応募書類およびプレゼンテーション審査日は応募者と調整の上、日時等変更する可能性があります。

7. 審査基準

以下の3点に基づき、下表の評価のポイントを設定し、審査します。

下記内容を踏まえ、企画立案の上、申請書類を作成・申請してください。

(1)趣旨・目的

学生が自らの経験・知見に基づき、主体的に企画立案・実施に携わり、かつその活動が社会・地域にとって有益な取り組みであるか。

(2)内容や実施体制の具体性、並びにその特色

企画内容が具体的であり、目的を実現するための現実的・具体的なかつ実現可能性の高い計画や手段が提示されているか、また、その活動を強くアピールできるような特色を持っているか。

(3)予想される効果

その活動を実行することによって地域や周囲・SDGs に与える影響や、この活動から派生的に生まれる効果が明確に示されているか。

<審査のポイント>

【公益性】	① プロジェクトの目的が明確に示されているか。
	② 地域の人々の賛同を得ることができ、人々の利益につながるものか。
【実現可能性】	① プロジェクトを計画的に遂行するための協力体制が明確であるか。
	② プロジェクトの内容は具体的に示されているか。
	③ プロジェクトの規模に見合った事業予算計画が提案されているか。
【地域貢献性】	① 地域課題の解決に取り組もうとしているか。
	② 地域の人々とうまくコミュニケーションが取れるよう配慮されているか。
	③ SDGs 達成を意識した活動であるか。
【独自性・主体性】	① 自らの経験や知見に基づく課題設定ができていないか。
	② 学生が主体的に取り組もうとしているか。

<審査方法>

応募書類およびプレゼンテーションに基づき、審査ポイントとして設定している 10 の細目について、それぞれ 0～3 点の範囲で採点し、合計 30 点満点で審査を行います。審査員それぞれの採点結果が 20 点以上の場合を審査通過の基準とします。また、過年度に採択実績のあるグループについては、取り組み内容の新規性やこれまでの活動の反省点等を踏まえた改善内容についても、各項目を採点する際に留意します。

採択額については、各グループの予算の使用用途、活動内容、プレゼンテーション内容を踏まえて検討します。必要に応じてヒアリングを実施したうえで、最終的な採択額を決定します。

8. 成果報告・発表

2027 年 1 月末で応募した取り組み(助成対象の活動)を終了とし、同年 2 月上旬に報告書類(活動内容と会計)を活動支援教員の確認を得たうえで、提出していただきます。また、取り組みの成果は最終報告会(2027 年 2 月下旬開催予定)にて発表していただきます。

最終報告会は一般学生等に広く公開する予定です。また、活動内容等については地域連携センターのホームページ等で公表する予定です。

9. 問い合わせ先

問い合わせ先のメールアドレスは以下の通りです。なお、不明な点がございましたら、社会連携機構事務室(地域連携センター)にお問い合わせください。

社会連携機構事務室(地域連携センター(KOREC))(12 号館 1 階) 担当:白井

電話:078-435-2276(平日 9:00~17:15)メールアドレス:korec@ml.konan-u.ac.jp

※本プロジェクトは KONAN プレミア・プロジェクトの一環としての取り組みです。

以上

活動支援教員依頼にあたって

本プロジェクトの申請にあたり、学生代表者から教員の方々に「活動支援教員」としての協力を依頼する際には、この書類や各グループが作成した申請書を手渡したうえで、「地域と繋がる活動助成金」に申請する目的を含め、皆さんの活動計画を十分にご理解いただいたうえで引き受けていただくようにしてください。

【活動支援教員をお引き受けいただくにあたっての留意事項】

平素より、地域連携センターの取り組みにご理解・ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

学生グループが「地域と繋がる活動助成金(KONAN プレミアプロジェクト)」を申請するにあたっては、活動が安全かつ適正に実施されるよう、助言・確認・管理を目的に活動支援教員を配することを義務づけております。つきましては、当該学生グループの活動を十分にご理解いただいたうえで、活動支援教員をお引き受けいただけますようよろしくお願いいたします。

なお、活動支援教員の役割やお願いしたい事項は「活動支援教員ハンドブック」にまとめておりますのでご確認をお願いします。

なお、活動支援教員ハンドブックと活動学生向けルールブック・予算の使途報告の方法等については、申請の採否確定後に改めてお渡しし、ご説明させていただく予定です。

内容等ご質問がある場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。

社会連携機構事務室(地域連携センター(KOREC))(12号館1階) 担当:臼井
電話:078-435-2276(内線:2756)(平日9:00~17:15)
メールアドレス:korec@ml.konan-u.ac.jp